（証券コード　7702）

株式会社 ジェイ·エム·エス

2025年3月期 第1四半期 連結決算の概要

2024年8月9日

© JMS CO.,LTD. All Rights Reserved.

決算概要

連結：増収増益

売上高　16,177百万円(+1,576百万円)
営業利益　42百万円(　+154百万円)

売　上：	国内はがん治療領域や栄養領域が伸長したほか、価格転嫁の効果もあり増収、海外は血液・細胞領域や透析領域が伸長、円貨換算額の増加も加わり増収
利　益：	原材料費や労務費などコスト上昇の影響を受けるものの、国内外での主力製品の伸長や前期から進める価格転嫁などの増収効果により増益

システム別売上高

透　析：	プレフィルドシリンジ製剤が薬価改定に伴い伸長、中国で血液透析装置や透析機械室装置が増加
血液・細胞：	成分献血用回路や血液バッグが継続伸長、事業譲受した白血球除去フィルターが加わり増収に寄与

地域別売上高

ア　ジ　ア：	血液バッグのほか、中国で血液透析装置や透析機械室装置、白血球除去フィルターが増加
日　本：	薬剤調製・投与クローズドシステムが引き続き堅調に推移、薬価及び診療報酬改定を受けて、プレフィルドシリンジ製剤や摂食嚥下関連用品が増加

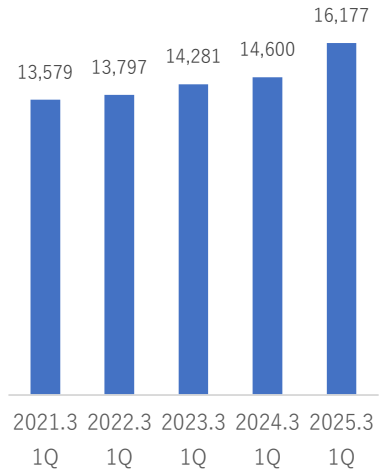
© JMS CO.,LTD. All Rights Reserved.

業績ハイライト

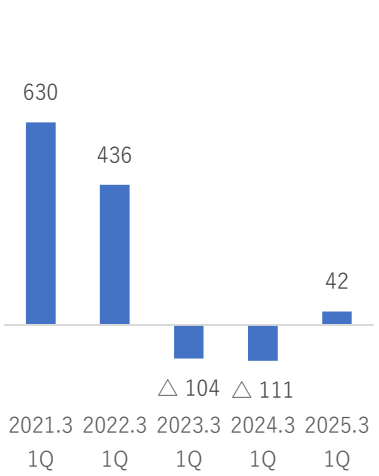
（単位：百万円）

	2024年 3月期 1Q	2025年 3月期 1Q	増減額	増減率
売上高	14,600	16,177	1,576	10.8%
営業利益	△111	42	154	ー
経常利益	△ 73	194	267	ー
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 260	△ 92	168	ー

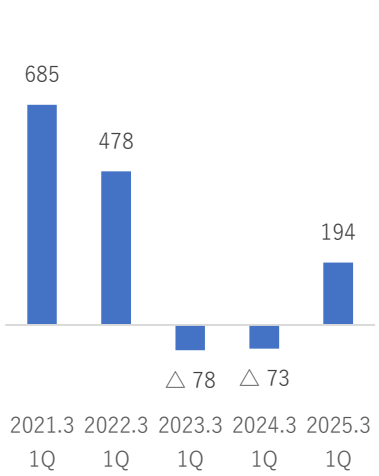
売上高



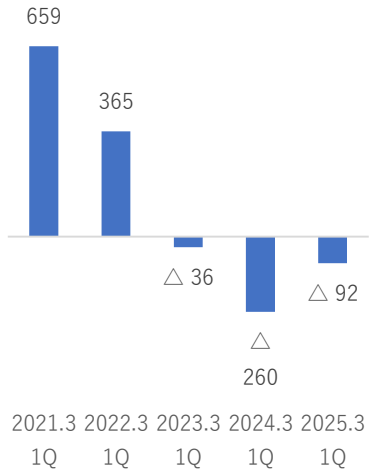
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



© JMS CO.,LTD. All Rights Reserved.

セグメント業績（拠点別、経常利益ベース）

日　本：	薬剤調製・投与クローズドシステムや中国向け血液透析装置のほか、薬価改定に伴いプレフィルドシリンジ製剤が増加、前期から進める価格転嫁も加わり増収、増収効果により増益
シンガポール：	成分献血用回路や血液バッグが継続伸長、原材料費や電力費の高騰、及び需要拡大に備えた労務費の増加があるものの、増収効果と為替差益の計上により増益

（単位：百万円）

		2024年 3月期 1Q	2025年 3月期 1Q	増減額	増減率
日本	売上高	9,887	10,705	817	8.3%
	利益	△ 64	252	316	ー
シンガポール※	売上高	5,030	5,738	708	14.1%
	利益	△ 59	40	100	ー
中国	売上高	969	1,010	40	4.2%
	利益	△ 4	△ 36	△ 31	ー
フィリピン	売上高	899	911	11	1.3%
	利益	14	△ 149	△ 164	ー
ドイツ	売上高	1,058	938	△ 120	△11.4%
	利益	132	74	△ 58	△43.9%
その他※	売上高	1,016	1,152	135	13.3%
	利益	10	△ 12	△ 22	ー

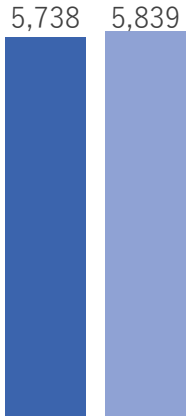
※シンガポールは、生産体制を相互に補完し一体とした事業活動を行うインドネシアの現地法人を含んでいます。
※その他は、国内子会社及びアメリカ、韓国、タイ、 中国の一部の現地法人の事業活動を含んでいます。

© JMS CO.,LTD. All Rights Reserved.

システム別売上高

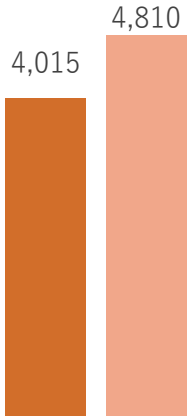
（単位：百万円）

輸液・栄養領域



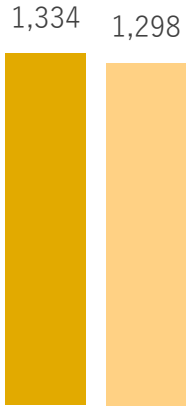
薬剤調製・投与クローズドシステムが堅調に推移、診療報酬改定に伴い摂食嚥下関連用品が増加も、医療用手袋の減少もあり微増

透析領域



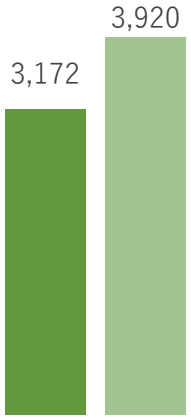
プレフィルドシリンジ製剤が薬価改定に伴い伸長、中国向け血液透析装置や透析機械室装置が増加

外科治療領域



急性血液浄化関連は安定推移も、人工心肺用回路や血液濃縮器の減少により微減

血液・細胞領域



成分献血用回路や血液バッグが継続伸長、事業譲受した白血球除去フィルターが増収に寄与

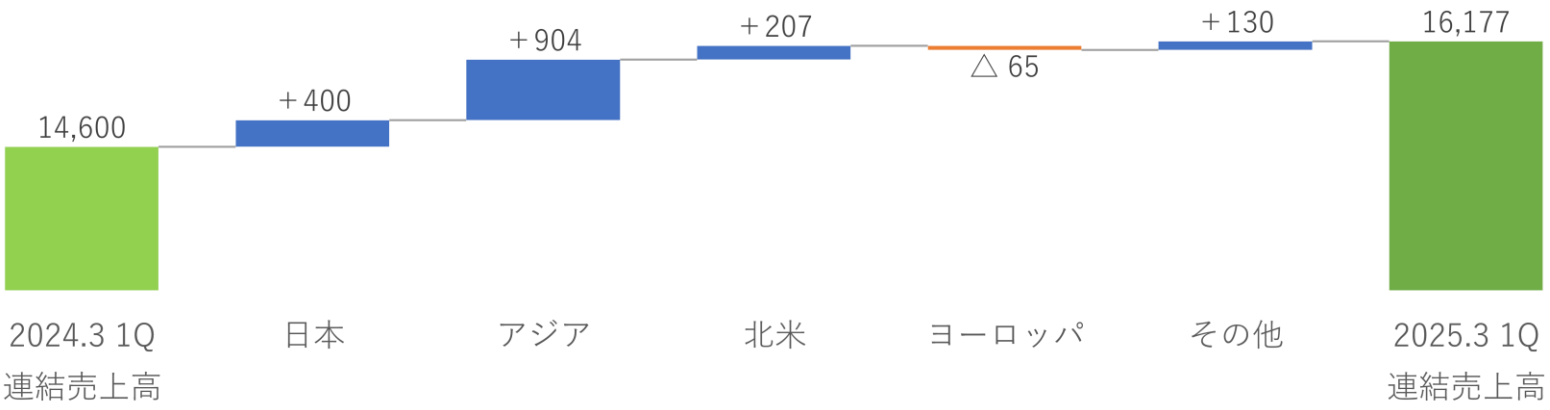
© JMS CO.,LTD. All Rights Reserved.

地域別売上高

日本は薬剤調製・投与クローズドシステムが堅調に推移、薬価及び診療報酬改定に伴いプレフィルドシリンジ製剤や摂食嚥下関連用品の増加により増収、海外は成分献血用回路や血液バッグが継続伸長、中国向け血液透析装置も増加し、ＡＶＦ針（血液透析用針）が減少したヨーロッパを除き各地域で増収

（単位：百万円）

	2024年 3月期 1Q	2025年 3月期 1Q	増減額	増減率	売上高 構成比
日本	8,848	9,248	400	4.5%	57.2%
アジア	2,296	3,200	904	39.4%	19.8%
北米	1,716	1,923	207	12.1%	11.9%
ヨーロッパ	1,474	1,408	△ 65	△4.5%	8.7%
その他	264	395	130	49.4%	2.4%



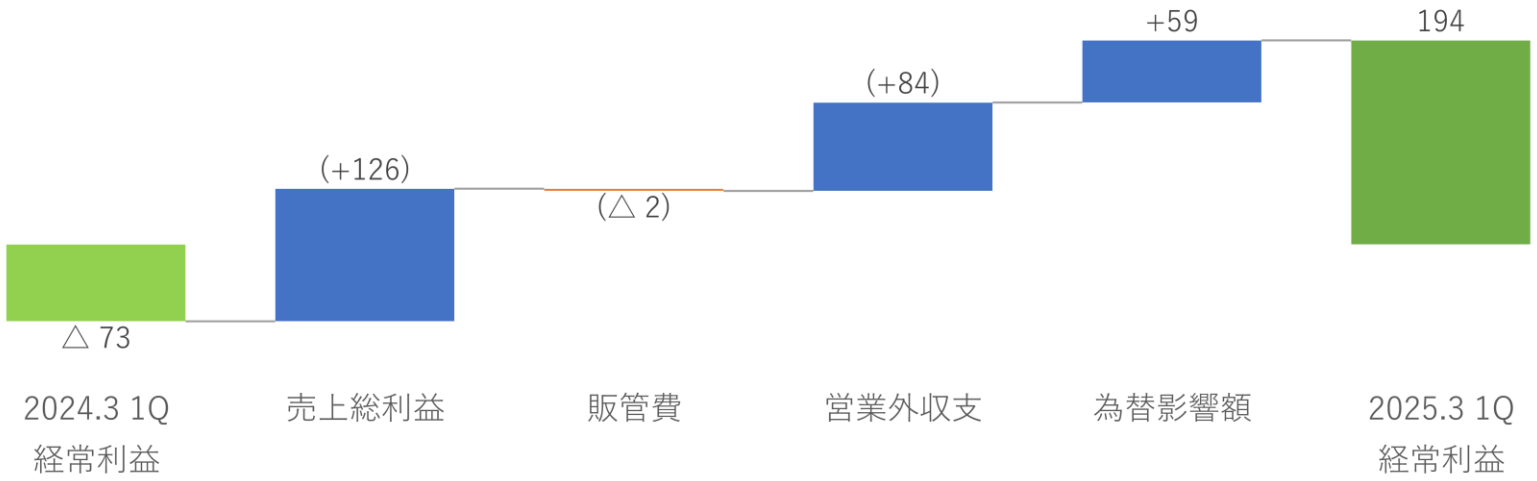
© JMS CO.,LTD. All Rights Reserved.

経常利益増減要因

原材料費や労務費などコスト上昇の影響を受けるものの、国内外での主力製品の伸長や前期から進める価格転嫁などの増収効果に加え、営業外では持分法による投資利益を計上、為替変動は利益有利に作用

（単位：百万円）

※（　）は為替の影響を除く



為替レート（期中平均）

	米ドル	ユーロ	シンガポールドル
2024年 3月期 1Q	137.37　円	142.10　円	102.54　円
2025年 3月期 1Q	155.88　円	161.31　円	115.21　円

© JMS CO.,LTD.　All Rights Reserved.

業績予想

業績予想については、2024年５月14日公表時から変更しておりません

（単位：百万円）

	2024年 3月期	2025年 3月期予想	対前期 増減率
売上高	65,292	70,000	7.2%
営業利益	△268	800	―
経常利益	145	800	448.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	△36	400	―

※業績予想にあたっての前提として、為替レートを、
1米ドル＝145円、1ユーロ＝156円、1シンガポールドル＝106円としております。

売上：　国内外において着実な需要の取込みにより引き続き増収を見込む

利益：　原材料費や労務費などコスト上昇の影響を引き続き受けるも、主力製品の伸長や価格転嫁などの増収効果に加え、更なる原価低減の推進により利益回復を見込む

© JMS CO.,LTD. All Rights Reserved.

トピックス

2024年5月
帝人ファーマ㈱と腹膜透析を主とする合弁会社設立の契約を締結

帝人ファーマの在宅医療ノウハウや地域包括ケア事業とJMSの腹膜透析事業を活用することで、在宅腹膜透析市場の拡大を目指します。

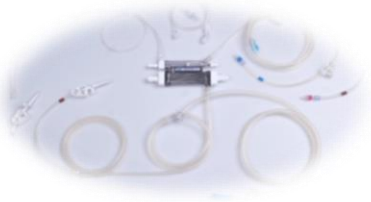
腹膜透析液「ペリセート」

自動腹膜灌流用装置
「ＡＰＤ装置　PD-Relaxa」

2024年6月
テルモ上海との独占販売協力契約を締結

当社グループ会社のJMS大連は、テルモ上海と中国国内での人工心肺用熱交換器の独占販売協力契約を締結しました。テルモ上海と協力して中国市場での医療安全と市場シェアの拡大を図ります。

人工心肺用熱交換器
「JMS熱交換器」



「JMS熱交換器」を組み込んだ
心筋保護回路

© JMS CO.,LTD. All Rights Reserved.

人と医療のあいだに…

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。